

事故災害が事業活動に影響を与えた事例

1 愛知県内の製鉄所のコークスガスタンクにおける爆発災害

(1) 災害の概要

平成15年9月3日、愛知県内の製鉄所においてコークス路で発生したガスを貯蔵するタンクが爆発し、15名が負傷した。(うち5名は関連会社所属)

(2) 災害による損失(平成15年9月9日日本社発表)

- ・ 経常損益(生産・出荷影響、操業コスト悪化)     △150億円
- ・ 特別損失(除却・解体・復旧関連、補償費用)     △50億円

2 栃木県内のタイヤ工場における火災

(1) 事故の概要

平成15年9月8日、栃木県内のタイヤ製造工程において、ゴムと薬品を混ぜる工程の建物から出火し、火災となった。被災者なし。

(2) 事故による損失(平成15年9月24日日本社発表)

- ・ 直接損失
 

建物・設備	△13億円
棚卸資産	△10億円
撤去費用等	△7億円
計	△30億円
- ・ 間接影響を含めた損失見込額  
  △400億円

3 北海道内の精油所における火災

(1) 事故の概要

平成15年9月26日、地震発生後、原油貯蔵タンクにおいて出火し、火災となった。また、9月28日、同じ精油所内のナフサ貯蔵タンクにおいて出火し、火災となった。被災者なし。

(2) 事故による損失(平成15年11月18日日本社発表)

- ・ 直接損失
 

タンク復旧費用	△50億円
消化関連費用	△40億円
その他	△10億円
計	△100億円

(間接損失は未算定)

#### 4 茨城県の製鉄所におけるクレーン逸走事故災害

##### (1) 災害の概要

平成15年10月13日、製鉄所構内の軌道上の移動式クレーンが突風で逸走し、で爆発し、3名が負傷した。(うち1名は関連会社所属)

##### (2) 災害による損失(平成16年3月4日本社発表)

- ・ 平成15年下期経常損益(原料搬入の遅れ回復対策等によるコスト負担) 50億円
- ・ 平成15年下期特別損益(設備の撤去費、廃却損) 20億円
- ・ 計 70億円

#### 5 茨城県の化学工場における爆発災害

##### (1) 災害の概要

平成16年1月13日、四フッ化エチレン製造工場で爆発し、3名が負傷した。(うち1名は関連会社所属)

##### (2) 災害による損失(平成16年2月10日本社発表)

###### ・ 直接損失

平成15年度経常利益20~30億円のマイナス影響  
(間接損失は未算定)